

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 28日

事業所名 放課後くらぶイトピーす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1		規定に基づき利用定員に応じたスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切である	6	0		規定数の職員に加え、有資格者を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	6		現段階ではバリアフリーを必要とする児童の利用がいませんが、外部階段や洗面所などの段差があるところには常に職員が見守りを行っています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0		役職に応じ月1回及び3ヶ月ごとに会議を実地し業務改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0		アンケート内容を把握理解し改善に努めてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0		法人のホームページにて公開しています。また、事業所内でも紙面にて公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0		研修案内等があった際は職員へ周知し、参加希望等をとっています。参加の際は内容について報告をしております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	0		定期的に保護者様と面談や電話連絡等を行い情報収集、確認を行いアセスメントを実地しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0		職員個々に挙げた活動内容を全職員で共有し、内容の見直しや役割を振り分けています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0		室内、園外を使い分け制作活動、体幹や集中力などを養う活動が偏らないように注意しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	0		日案、計画書を作成し、それぞれの課題について取り組みを行っています。休日は極力、調理活動や遠方への園外活動も取り入れていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	0		児童の状態や状況に応じて当日の活動内容を変更し組み直すこともあります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0		毎朝、朝礼とミーティングを行い職員間で共通認識を持って支援を行うよう取り組んでいます。また、活動内容や児童の状態より職員の役割分担を振り分けています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0		当日のうちに支援で気になった事などの報告等を行い、当日に出来なかった際は翌日のミーティングのときに情報共有をし検討、改善を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0		当日来所した児童を個別ごとに支援記録をとっています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	0		定期的なモニタリング及び、面談を行い児童の課題について見直し、職員たちと認識共有をしています。

19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ せて支援を行っている	6	0		個別・集団・創作活動等をもとに児童別に作業療法も 加え支援を行なっています。
----	--------------------------------------	---	---	--	---

関係機関 関や保 護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	0	週末に児童の時間割表を確認し不明な点は学校に問い合わせ合っています。また、学校内や送迎時のトラブルなども学校職員並び、事業所職員と情報共有をしております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	4	現段階では医療的ケアの必要な児童の受け入れがないため実地しておりませんが、保護者を通じて児童の受診内容などを把握するように努めています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1	担当者会議を行って情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	1	現状、そのようなケースはありませんが、移行シートなどを活用して情報共有ができる体制をとっています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	3	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	4	コロナ禍での制限や自粛などの影響から実施を見送っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	4	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	電話や連絡帳、送迎時にその日のことなど伝えています。また定期的に面談を行い状況確認・報告を行い共通理解に努めています。
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	0	保護者様からの要望、困り感をお聞きした中で、それに対し取り組んでいただきたい事や方法について助言させていただいています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	利用契約の際にその都度、説明を行っています。その後も質問などがあれば随時、説明を行っております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	ご相談があった際は、その都度助言・対応を行わせて頂いています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	4	保護者会や保護者参加の催しなども計画を立てていましたが、新型コロナウイルスの感染状況などに伴い実地できていませんでした。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	苦情受付窓口及び苦情解決責任者を設けております。事案があった際は速やかに対応、対処しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	月間行事予定表を毎月配布させていただいています。変更やお知らせがある際もその都度、対応を行っています。
	35	個人情報に十分注意している	6	0	個人情報については職員へ入退職時に説明し同意を得ています。また、日頃から周知徹底を行い書類の保管は施錠しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	2	地域交流の必要性は感じておりますが、コロナ禍で自粛、制限をかけているのが実情です。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	0		マニュアルは策定しています。コロナ禍もあり職員間で周知徹底のなか感染対策をしています。また、状況に応じ保護者に対しても説明をするように努めてまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0		年に2回、(うち1回は消防署立ち合い)防災、避難訓練等を計画、実施しています。また、防災センターにて風水害・火災体験を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0		虐待の可能性がある場合、相談員や自治体などのサポートセンターへ相談する体制を整えています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	0		現在、身体拘束を要する児童はいませんが、先に備えマニュアルの策定はできています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1		食物アレルギーについては、事前に保護者様からの聞き取りを行い対応しております。また、職員間で情報を共有し、その食物を提供しないように取り組んでいます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0		事案が起きた際には報告書を作成し情報を共有・対策・対応を行っています。

みかさの里
放課後くらぶエイトぴーす